

みんなで甲虫調査の夏！

今年は楽しい焼肉からスタートしました（^o^）/
2005年から開始した甲虫調査は8年目となりました。
今年は夜間のライトトラップの追加に伴い、集合時間の関係からみんなで焼肉を楽しんでからの調査スタートとなりました。

本当は火を使っただのバーベQが良かったのですが、今回は夏休み前で夜間の炊飯場が使えず、安全面の理由から火の使用もNGのためホットプレートを使用しました。準備をお手伝い頂いた女性陣の皆さま、ご協力ありがとうございました。



食事の後は小藤先生の蛾のレクチャー

まだライトトラップには明るい時間を利用して小藤先生の専門である「蛾」のレクチャーを受けました。甲虫調査とはいえ、ライトトラップの主役はカブトムシやクワガタではなく蛾になります。先生には蛾と蝶の見分け方を中心に興味深い話をして頂き、これまでと蛾の見方ががらりと変わったメンバーも多かったようです。先生の観察会は毎年、油山で行われていますので興味のある方は参加してはいかがでしょうか。



ライトトラップ調査開始 指令：名前と数を報告せよ

いよいよライトトラップ調査の開始です。

今回のライトトラップは小藤先生に準備いただきました。参加者へは以下の調査協力をお願いしました。

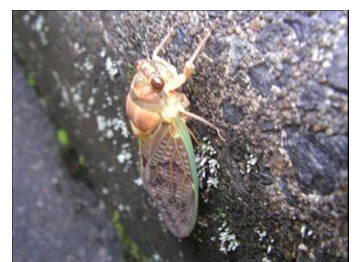
- ① 虫を1種類決めて名前を先生に確認後数を数える
- ② 決めた虫の写真をカメラ担当が撮影する
- ③ 虫の名前と数を世話役に報告する

しかし、一旦スタートすると皆さん先生の解説や観察にすっかり夢中になり、報告に来てくれたのは数人の子供さんのみでした。

そこで今回は方針を変更して観察会として楽しんで頂くことにし、来年以降のために蛾の種類と名前の収集を行いました。

集まった蛾の種類は12種類となり、カメラ係の撮影した写真で簡易な同定資料を作成しました。

観察会は予定を延長して続き、中にはほぼオールナイトで観察を続けられたメンバーも多かったのですが台風の影響で風が強くなり、早朝の調査は中止となりました。代わりにカブ森散策で早朝にしか見られない羽化直後のセミなどが観察できました。



7月のカブトムシは0匹でしたが・・・！？

毎年恒例のホイホイトラップでは雨の影響からか7月はカブトムシがゼロ、しかしながら8月は過去最高の20匹となり、平均値では過去最高の10匹を記録しました。昨年減少した原因と思われるトラップ荒らしも、今年はハシゴを使って高いところに設置したおかげか特に被害も無く終了しました。

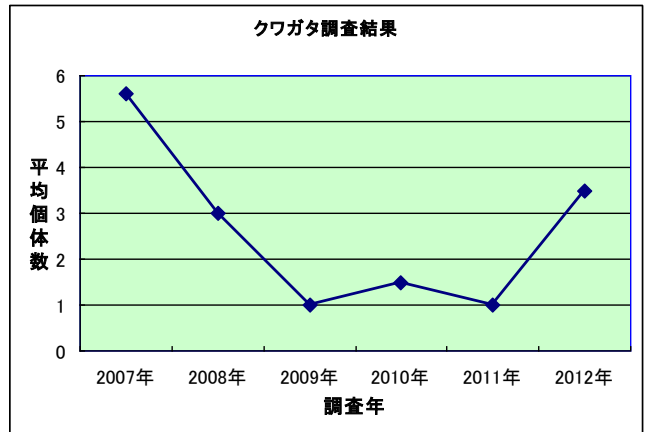
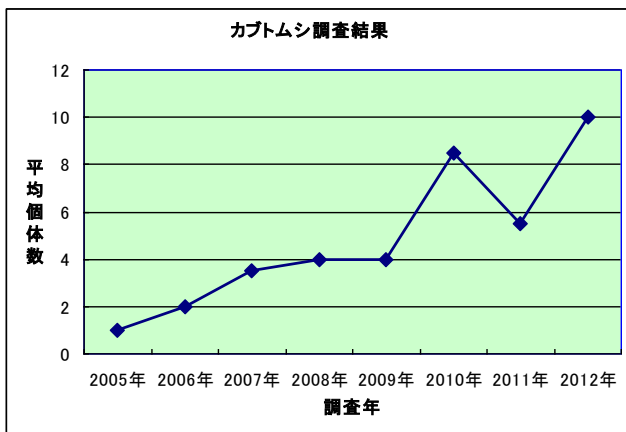
そして今年も昆虫達を比較的元気な状態で回収できて森に返すことができました。また、今年は例年と違って当日参加者全員で回収と同定作業ができたためにみんなで和気藹々と調査できました。



そして今年で3回目のピットフォールトラップは昨年までのトラップが耐久性が低かったことからパーツを分けずにペットボトルに切り込みを入れて作成した新型を使用しました。結果としては昨年と違って雨よけのフタが無くなることなく、また、設置や回収時に壊れてしまうこともありませんでした。ホイホイトラップが高所設置となり、オサムシ類がめっきり減ってしまった分をカバーしてくれています。

ちなみに今回の1回目は雨のためにエサなしで行ったのですが、結構な数のオサムシ類が入っていました。できれば来年もエサ有無で調査を試みたいと思います。

今年の甲虫調査の主な結果は以下の通りです



//////////今年度の振り返りと来年に向けての課題//////////

まずは大きな怪我などなく無事に2回の調査が終了できたことが幸いでした。調査では減少傾向にあり心配していたクワガタも天気が影響していたようで今年は若干増加していました。

来年こそはライトトラップ調査を実施したいと思います。最後にご協力いただいた皆様誠にありがとうございました！ Special Thanks!

(文責 世話役 新牛込誠・寛子・清成)